

平成20年10月25日

古河市議会議長
宇都木 信太郎殿

古河市議会総務常任委員長
園部 増治

茨城県市議会議長会

平成20年度第1回議員研修会報告書

茨城県市議会議長会主催の議員研修に参加して、所期の成果を得たので報告いたします。

記

1. 期 日 平成20年10月22日(水)～23日(木)
2. 研修地 茨城県日立市 ホテル日航日立3F「天空の間」
「日立シビックセンター」
新日鉱グループ「日鉱記念館」
3. 研修内容 (1) 講演会
講師 小林 弘和先生(専修大学法学部・教授)
演題「地方議員のための議会改革」
～議会の活性化に向けて～
(2) 「日立シビックセンター」天球劇場視察
(3) 新日鉱グループ「日鉱記念館」視察
4. 参加人員 古河市議会議員 5名

総務常任委員長	園部 増治
文教常任委員長	佐藤 泉
産業建設常任委員長	長浜 音一
厚生常任委員長	黒木ヒサ子
議会運営委員長	小林 正夫

茨城県市議会議長会主催

平成20年度 第1回議員研修会

期日：平成20年10月22～23日

【1日目】10月22日（水）

◎午後2時～≪講演会≫ホテル日航日立3F「天空の間」

講師 小林 弘和先生（専修大学法学部・教授）

演題 「地方議員のための議会改革」～議会の活性化に向けて～

1. 今日の自治体がおかれた状況

地方自治～直接市民の生活がかかっている。社会情勢の変化や多様なニーズに対応できるようにすることが必要である。

地方自治～区域が定められているが、活動の場や働く場が広域化しているため、必ずしもその自治体に住んでいる人とは限らなくなった。⇒地方自治の基本が大きく変わりつつある。

2. 地方自治の役割

従来は、家の中は自分で、家の外は役所の仕事と思われていたが、守備範囲が拡大して、家の中の仕事まで行政がするようになった。

⇒介護、子育てなど

生活のシステムや、働き方が変わってきたためである。

3. 議会の役割

市の役割も大きくなっていると同時に、議会の役割も大きくなってきている。生活のかなりの部分を市に依存せざるを得なくなってきた。したがって、市民の運命も担っていることになる。

また、議員は積極的に、自ら活動して、市民の意識を変えていく市民のリーダーとしての役割も担っている。地方自治は大統領制ではないので、議会が機能しないと致命傷になる。

議員も積極的に、議会の情報を市民に知らせていくことが重要である。(議会報告会など)

議会の改革は、①活動しやすいシステム作り。

②市民のためにわかりやすい議会にする。

4. 企業と自治体を比較した場合

市長は、社長でいいのか?という問題

市民は議員をどのようにみているかというと、70%以上の人が、会社でいえば重役としてみている。

それだけ市民の期待は大きい。しかし、悪いときには議員が悪いと批判される。市民の代表としてチェックしてくれているので、説明をしてくれるには当然だ、と市民は考えている。

5. 総合的な視点で判断を

4K（高齢化、国際化、高度情報化、環境問題）に対応して、総合的な視点で判断していくことが大切である。

6. 議会制度の改革について

議会の制度や内容について、わかりやすく説明したり、時には市民とともに議論をしていくことも大事だ。

例：① 1問1答方式にする。

② 報告書は自分で書く。

③ 出欠表や議案の賛否について（一番市民が知りたいところ）

④ 行政評価～採点をして認めるかどうか。

⑤ アンケートを議会が取るようにする。⇒大きな意義がある

《議員としての今後のあり方》

議場での発言は5割、市民のリーダーになるのが5割だ。いかに、市民と向き合うかが重要だ。

① 議会の情報を市民に積極的に提供していくこと

② 財政が厳しい中で、経営感覚を持って自治体経営をすること。

③ 改革は、小さいことから1つ1つやる。その積み重ねだ。

④ 市民との一体感を図ること。信頼関係を築くことが大事だ。

◎午後4時30分～《日立シビックセンター天球劇場》

【第1部】 今晚9時の夜空が映し出されます。

直径が22mのプラネタリウムに星空が映し出されました。満天の星空です。この時期、夏の大三角形は西の空に輝いています。

【第2部】 宮沢賢治作「銀河鉄道の夜」 上映

CGを駆使した素晴らしい映像で、吸い込まれてしまいそうでした。

※「日立シビックセンター」は、日立駅前にあり生涯学習センターと、科学館が併設されています。建物の前の広場では、11月1日より行われる「国民文化祭」の準備が行われていました。

◎午後6時～《情報交換会》ホテル日航日立「天空の間」

【2日目】 10月23日（木）

◎午前9時～「日鉱記念館」視察

日本の4大鉱山の一つとして発展した「日立鉱山」は閉山までの76年間、日本の近代化と経済発展に貢献してきました。「日鉱記念館」は、1985年に創業80周年を記念して、日立鉱山の跡地に建てられました。閉山までの75年間鉱山の大動脈として活躍した竪坑などが保存されています。